

# 山科教会ニュース

2025年2月 第408号

**「希望はわたしたちを欺くことはありません。  
わたしたちに与えられた聖霊によって、  
神の愛がわたしたちの心に注がれているからです。」(ロマ書5:5)**

司祭 瀧野 正三郎

## 1月のピックアップ

### ●イ・ウォングユ神父様 しばしのお別れ

1月5日(日)『主の公現』ミサは、イ神父様の司式で行われました。

イ神父様は、ホン神父様のチェジュ教区異動にともない、3月まで山城ブロックの応援に行かれます。この日のミサは山科教会にとって、イ神父様とのしばしのお別れのミサとなりました。

ミサ後に行なわれました新年会では、イ神父様を囲んでのお話で盛り上がり、楽しいひと時をともに過ごすことができました。



### ●二十歳を迎えた人の祝福

1月12日(日)、『主の洗礼』ミサで、「二十歳を迎えた人の祝福」を行いました。

山科教会では、ペトロ 滝下十絆(とおき)さん、ミカエル 伊達知鉦(かずひろ)さんのお二人が二十歳を迎えられました。「神とともに歩み、人として成長を続け、平和な世界を実現する者となれますように」と、皆様とともにお祈りしました。お二人には、後日 祝別いただいた記念品を贈りました。



### ●山科教会総会

1月26日(日)ミサ後、カトリック山科教会(小教区)総会を行いました。

2024年度活動報告と決算報告、2025年度予算と行事予定の報告、新年度の役員・評議員の方々のご紹介とご挨拶がありました。

2025年聖年にあたり、京都教区の巡礼地への訪問を実施したいとの意向が示され、訪問地等のご意見を皆様から募り、具体化することになります。巡礼地訪問について、例会等でご意見をお聞かせください。

### 2025年度役員・評議員のご紹介

2025年度の役員・評議員・各担当は次の皆様です。(敬称略、(新)は新任)

役員: 山田容三、西平美貴、松永昌子、栗花落 光(新) / 典礼部長: 満永絢子(新) / 庶務部長: 井關博喜 / 広報部長: 栗花落文代 / 教育部長: 小木曾恵美子 / 施設管理部長: 西平 裕 / 財務部長: 和田 徹 / 聖母会会長: 鶴田尚美 / アヴェ・マリア幼稚園園長: 井上直美 / ガールスカウト代表: 西平美貴 / 会計監査: 井保享子、高以来眞由(新) / 洛東ブロック宣教司牧評議会担当: 井關博喜

※総会での報告資料を、聖堂後方テーブルに置いてありますので、各ご家庭一部づつお持ちください。



# 『評議会』からのお知らせ

## ＜洛東ブロック司牧チームからのお知らせ＞

### ★山田将太郎神学生の朗読奉仕者選任式

3月28日(金)、山田神学生の朗読奉仕者選任式が、京都司教座聖堂(河原町教会)で行われます。朗読奉仕者選任式は、神学生が司祭となる準備段階のひとつで、典礼やミサ祭儀において神の御言葉である聖書の朗読を任せられる式で、福音をより良く伝える役割を与えられることになります。山田神学生の司祭召命のために、引き続きお祈りとご支援をお願いいたします。

## ＜役員会、評議会からのお知らせ＞

### ★ 病者の日ミサ

2月11日は『世界病者の日』で、山科教会では2月9日(日)のミサを「病者の日ミサ」とし、洛東ブロックの5教会で作成した共通の共同祈願を唱えます。

### ★ 枝の回収

3月5日(水)は『灰の水曜日』で、この日から四旬節に入ります。ミサで使用する灰を作成するため、枝の回収を行います。聖堂後方に回収用のかごが置いてありますので、そこへ入れてください。締め切りは3月2日(日)ミサ後までです。

### ★聖堂後方のエアコンが故障しています

聖堂後方の左右のエアコンが故障しています。古いためメーカーに交換部品が無く、修理が困難な状況にあります。寒いと感じられる方は、出来るだけ前の方の席にお掛けいただくようお願いいたします。

★ 山科教会からの「お知らせ」は、毎週日曜日に更新されます。聖堂内のボードに掲示すると共に聖堂後方のテーブルにも置いてありますのでお持ち帰りください。

最新の情報は山科教会ホームページ(<http://www.cyamach.sakura.ne.jp>)をご確認ください。

京都司教区のホームページ(<https://kyotodiocese.wixsite.com/website-1>)もご参照ください。

## ◆2025年聖年 希望の巡礼者

2024年12月24日 主の降誕の前日、聖ペトロ大聖堂の「聖なる扉」が教皇によって開門され、2025年聖年が始まりました。

カトリックの聖年の起源は、旧約聖書レビ記第25章の「ヨベルの年」にあり、ユダヤ教で50年ごとに土地返還や奴隷解放が行われる特別な年でした。カトリック教会では、この精神を受け継ぎ、1300年に教皇ボニファティウス8世が最初の聖年を制定しました。その後、すべての年代の人が生涯に一回でも聖年を体験できるようにと、25年ごとに祝われるようになり、信者にとって特別な恵みの時期とされています。

聖年は本来、回心を促すための期間です。教会は聖年を通じて、罪のゆるしにともなう償いの免除である「免償」を豊かに提供してきました。一定条件を満たすことで全免償を受けられ、巡礼や祈りを通じて信仰を深めることができます。教会全体で祝われる聖年は、信者同士の絆を強め、一致を促進する機会にもなります。

### 一京都教区の巡礼地一

巡礼は聖年における基本的要素であり、教皇は来たる聖年においても「希望の巡礼者たち」が伝統的な、あるいは今日的な巡礼を通して、聖年を体験することを願っておられます。

京都教区の巡礼地は、京都司教座聖堂である「河原町教会」、「宮津教会堂」、「福知山教会」、「奈良教会」、「大津教会」、「鈴鹿教会」、「四日市教会」です。

病気や高齢で巡礼が難しい人は、聖体拝領やミサ、共同体の祈りに実際に参加するか、テレビやラジオを通して参加することで、聖年の免償を受けることができます。

2025年聖年「希望の巡礼者」を迎えるにあたって 一大塚司教様より抜粋

山科教会でも巡礼ツアーを検討しています。信徒の皆様のご要望をお聞きし、役員会で企画いたします。例会等で皆様のご意見をいただけますよう、よろしくお祈りいたします。



# 2025年2月の予定

日	曜日	教会暦	行事予定	※都合により日程及び時間の変更もあります	
1	土				
2	日	主の奉献	祝日ミサ	9:00	瀧野神父様 全員清掃、日曜学校 ミサ後
3	月				
4	火		週日ミサ	9:30	ナン神父様 聖書を学ぶ会 休みます
5	水				
6	木				
7	金		週日ミサ	9:30	菅原神父様 レクチオ・ディヴィナ ミサ後
8	土				
9	日	年間第5主日	主日ミサ	9:00	菅原神父様 部会、日曜学校 ミサ後
10	月				
11	火		週日ミサ	9:30	ナン神父様 聖書を学ぶ会 休みます
12	水				
13	木				
14	金		週日ミサ	9:30	菅原神父様 レクチオ・ディヴィナ ミサ後
15	土				使徒的勧告『ラウダーテ・ デウム』読書会 15:00 役員会 17:00
16	日	年間第6主日	集会祭儀	9:00	シスター テッシー 例会、日曜学校 ミサ後
17	月				
18	火		週日ミサ	9:30	ナン神父様 聖書を学ぶ会 ミサ後
19	水				
20	木				
21	金		週日ミサ	9:30	菅原神父様 レクチオ・ディヴィナ ミサ後
22	土				
23	日	年間第7主日	主日ミサ	9:00	ナン神父様 日曜学校 ミサ後
24	月				
25	火		週日ミサ	9:30	ナン神父様 聖書を学ぶ会 ミサ後
26	水				
27	木				
28	金		週日ミサ	9:30	菅原神父様 レクチオ・ディヴィナ ミサ後

- ◆ミサ開式中は、中央の通路には立ち入らないでください(朗読、奉納、聖体拝領時を除く)。
- ◆マスクの着用は個人の判断としますが、歌唱時にはマスクの着用を推奨します。
- ◆主日ミサ終了後、5分間「聖歌練習」を行います。

## 世界病者の日

「世界病者の日」は、聖ヨハネ・パウロ二世によって1993年から始まりました。この日は「ルルドの聖母の記念日」にあたります。病者がふさわしい援助を受けられるように、また苦しんでいる人が自らの苦しみの意味を受け止めていくための必要な援助を得られるように、カトリックの医療関係者だけでなく、広く社会一般に訴えていかなければなりません。

—ルルドの聖母の記念日—

1858年2月11日、フランスのルルド近郊のマッサビエールの洞窟で、無原罪の聖母がベルナデッタに初めて現れました。ベルナデッタへの一連のマリア出現は、教会当局によって神聖なものとして承認され、ルルドが国際的な巡礼地になりました。

\*\*\*発行責任者\*\*\*

河原町・伏見・山科・桃山・北白川  
共同宣教司牧洛東ブロック司牧チーム  
編集：カトリック山科教会 広報部  
住所：〒607-8415

京都市山科区御陵中筋町3  
TEL：075-581-0719  
FAX：075-581-0760